

22. 三徳地域協議会 田舎体験ツーリズム部

棚田名	三徳地域の棚田
所在地	鳥取県東伯郡三朝町片柴
百選等の認可	
棚田の概要	坂本・片柴2地域の3名が耕作する一部棚田と緩斜地にある水田の71.5㍍
保全団体	三徳地域協議会 田舎体験ツーリズム部
設立年	2007年
沿革	昭和合併後6町村ごとに設けた公民館の役割が文化やスポーツ活動に止まっていた。平成大合併を機に自立して新たに地域の活性化を図る活動を付加した組織に改編したのが三徳地域協議会
代表者	会長：能見 隆
連絡窓口	三徳センター事務局：宮脇真由美 TEL:0858-43-1939 〒682-0135 鳥取県東伯郡三朝町片柴913-2
会員	三徳地域全戸247戸 余戸(28)、桜ヶ丘(32)、片柴(85)、坂本(69)、合戸(14)、三徳山(5)、成(3)、吉原(6)、俵原(5)
主要メンバー	会長、副会長、各部会長
拠点施設等	三徳センター：〒682-0135 鳥取県東伯郡三朝町片柴913-2 TEL 0858-43-1939
ポリシー 又は 活動の方向性	三徳地域協議会は地域全体の総合的活性化をはかるもので活動を棚田地域に限定した組織ではない。協議会には地域振興部会、公民館部会、青少年・女性・福祉部会、環境安全部会の4部会があって、「地域振興部会」の活動には田舎体験ツーリズム、竹林再生プロジェクト、菜の花夢街道大作戦の3事業があり、そのうちの「田舎体験ツーリズム」がいわゆる棚田オーナー制といわれるものである。事業は協議会が創設された2007年に始まり、代表者は農業委員の能見国夫である。
活動状況	
運営資金	
広報ツール	
協力者	NPO法人学生人材バンク
市民交流制度 (オーナー制度など)	①田舎体験ツーリズム事業=飯米確保型：10a、会費13.3万円、玄米360kg（2009年4組） 農業体験型：1a、会費1.5万円、白米30kg（2009年2組） ②竹林再生プロジェクト：竹林を整備し、伐採した竹を竹炭にする。 会員14名(地元住民)2008年から ③菜の花夢街道大作戦：13戸の農家が参加、3.5㍍の水田に菜の花を植える
棚田米販売	
特産品開発	
直売所	
定期的イベント	
地域の状況	
直接支払の状況	余戸・桜ヶ丘・片柴・坂本・合戸・成・吉原の7集落が個別に受け入れている
地域おこしグループ等	
後継者対策	
I・U・J・Oターン	3名 兵庫県伊丹市などから
ボランティア受入	
行政の支援	三朝町総務課地域づくり室 室長・佐々木敦宏、藤井紀好
備考	